



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 日本アジア投資株式会社 上場取引所 東
コード番号 8518 URL <https://www.jaic-vc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員CEO兼CIO (氏名) 丸山 俊
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員CFO (氏名) 岸本 謙司 TEL 03-3221-8518
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 2025年5月16日にアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催予定です。

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	3,092	26.5	105	—	141	—	400	—
2024年3月期	2,444	△36.9	△1,150	—	△1,302	—	△1,700	—

(注) 包括利益 2025年3月期 264百万円 (—%) 2024年3月期 △2,415百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	18.94	—	6.5	0.9	3.4
2024年3月期	△96.03	—	△25.9	△7.3	△47.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 1百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,419	7,158	44.2	307.00
2024年3月期	16,796	6,132	33.0	312.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,817百万円 2024年3月期 5,536百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,427	24	179	3,047
2024年3月期	456	△2	△828	1,396

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の合理性は低いものの、参考情報として開示しております。なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

詳細につきましては21ページ「5. 従来連結基準による連結財務諸表等、（1）従来連結基準によるサマリー情報、

2. 2026年3月期の従来連結基準業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）」をご覧ください。

また、「従来連結による見込値の前提」となる条件及びご利用にあたっての注意事項等については、23ページ「5. 従来連結基準による連結財務諸表等（4）従来連結基準による今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社 (社名) 一、除外 7社 (社名) 投資事業組合等7ファンド

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料15ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	22,284,392株	2024年3月期	17,884,392株
2025年3月期	78,009株	2024年3月期	181,009株
2025年3月期	21,120,728株	2024年3月期	17,703,383株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	1,678	115.1	30	—	544	—	416	—
2024年3月期	780	△72.9	△1,379	—	△1,359	—	△1,381	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	19.71	—
2024年3月期	△78.04	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	10,463	6,728	64.3	303.02
2024年3月期	10,176	5,575	54.4	312.86

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,728百万円 2024年3月期 5,538百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2025年5月15日に当社ウェブサイトに掲載予定です。

(決算説明会について)

2025年5月16日にアナリスト向け決算説明会をオンラインで開催予定です。

(将来に関する記述等についてのご注意)

「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

詳細につきましては21ページ「5. 従来連結基準による連結財務諸表等、(1) 従来連結基準によるサマリー情報、2. 2026年3月期の従来連結基準業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(3) 当期の財政状態の概況	3
(4) 営業活動の状況	5
(5) 今後の見通し	7
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(会計方針の変更に関する注記)	15
(セグメント情報等の注記)	15
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
5. 従来連結基準による連結財務諸表等	
(1) 従来連結基準によるサマリー情報	20
(2) 従来連結基準による経営成績の概況	22
(3) 従来連結基準による財政状態の概況	22
(4) 従来連結基準による今後の見通し	23
(5) 従来連結基準による連結財務諸表等	24

1. 経営成績等の概況

文中で将来について記載した事項は、現時点において当社グループが判断、予測したものです。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日）の当社グループの経営成績の状況は、営業収益3,092百万円（前連結会計年度比 26.5%増）、営業総利益1,206百万円（同 629.6%増）、営業利益105百万円（前連結会計年度 営業損失1,150百万円）、経常利益141百万円（前連結会計年度 経常損失1,302百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益400百万円（前連結会計年度 親会社株主に帰属する当期純損失1,700百万円）となりました。前連結会計年度に比べてプロジェクトの売却が好調だったことから増収となりました。加えて、中華圏での営業投資有価証券評価損や投資損失引当金繰入額が減少したことや販管費の削減により、黒字回復しました。その内訳や背景となる営業活動の状況は次のとおりです。

(a) 営業収益・営業原価内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 自 2023年4月 1日～ 至 2024年3月31日	当連結会計年度 自 2024年4月 1日～ 至 2025年3月31日
営業収益合計	2,444	3,092
うち 管理運営報酬等	123	134
うち 営業投資有価証券売却高	1,244	1,258
うち 組合持分利益・インカムゲイン等	1,023	1,649
うち その他営業収益	53	50
営業原価合計	2,279	1,886
うち 営業投資有価証券売却原価	621	837
うち 営業投資有価証券評価損・投資損失引当金繰入額 合計	777	138
うち 組合持分損失等	863	891
うち その他営業原価	16	18
営業総利益	165	1,206

(管理運営報酬等)

管理運営報酬等は、前連結会計年度から増加し134百万円（前連結会計年度比 8.7%増）となりました。新設ファンドからの管理報酬や、ファンドの事務受託報酬が増加しました。

(投資損益)

営業投資有価証券売却高は、前連結会計年度並みの1,258百万円（同 1.1%増）となりました。このうちプロジェクトの売却では、メガソーラープロジェクトの売却件数が前連結会計年度の1件から3件に増加しました。一方株式の売却では、前連結会計年度に比べて利益率の高い上場株式の売却が減少しました。その結果、全体では利益率が低下して、売却高から売却原価を差し引いた実現キャピタルゲインは前連結会計年度から減少して420百万円（同 32.5%減）となりました。

営業投資有価証券評価損及び投資損失引当金繰入額の合計は、前連結会計年度から減少して138百万円（同 82.2%減）となりました。前連結会計年度は中華圏で回収見込み額が低下した銘柄に対する計上額がありましたが、これらの損失処理が完了したため減少しました。以上の結果、投資損益（実現キャピタルゲインから営業投資有価証券評価損及び投資損失引当金繰入額の合計を控除した額）は、281百万円の利益（前連結会計年度 155百万円の損失）となりました。

(組合持分利益・インカムゲイン等)

組合持分利益・インカムゲイン等には、当社グループが運営するプロジェクトの収入（売電収益や、野菜の販売額、障がい者グループホームの賃貸収入等）、他社が運営するプロジェクトの持分利益（プロジェクトの運営による純利益や、プロジェクトの売却益）、他社が運営するプライベートエクイティファンドの持分利益、利息・配当収入、及び、その他の収益が含まれています。

組合持分利益・インカムゲイン等の合計額は、前連結会計年度から増加して1,649百万円（前連結会計年度比61.2%増）となりました。

前連結会計年度はプロジェクトの売却がありませんでしたが、当連結会計年度はディストリビューションセンタープロジェクト1件、ヘルスケアプロジェクト（高齢者施設）1件の売却による利益を計上しました。また、新規稼働したメガソーラープロジェクトの売電収益が増加しました。

（組合持分損失等）

営業原価のうち組合持分損失等には、当社グループが運営するプロジェクトの原価（売電原価や、野菜の製造原価、障がい者グループホームの賃貸原価等）、他社が運営するプロジェクトの持分損失、及び他社が運営するプライベートエクイティファンドの持分損失等が含まれています。

組合持分損失等の合計額は、前連結会計年度から増加して891百万円（同 3.3%増）となりました。主に、新規稼働したメガソーラープロジェクトや障がい者グループホームプロジェクトの原価が増加しました。

以上の結果、営業収益は3,092百万円（同 26.5%増）、営業原価は1,886百万円（同 17.2%減）、営業総利益は1,206百万円（同 629.6%増）となりました。

（b）販売費及び一般管理費、営業損益

販売費及び一般管理費は、役員報酬の減額を始めとしてコスト削減を進めたことにより、前連結会計年度から減少して1,100百万円（同 16.4%減）となりました。

その結果、営業利益は105百万円（前連結会計年度 営業損失1,150百万円）となりました。

（c）その他の損益項目

上記(a)(b)以外の特筆すべき損益項目は、固定資産売却益（特別利益）、及び非支配株主に帰属する当期純損益です。特別利益のうち、固定資産売却益は649百万円となりました。ヘルスケアプロジェクトで、障がい者グループホーム16棟を譲渡したことに伴う利益です。非支配株主に帰属する当期純損益は、当社グループが運営するファンドやプロジェクトの損益のうち、当社グループ以外の出資者に帰属する額です。当連結会計年度は、これらのファンドやプロジェクトの利益が減少したため、前連結会計年度から減少して89百万円の利益（同 77.0%減）となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は400百万円（前連結会計年度 親会社株主に帰属する当期純損失1,700百万円）となりました。

（2）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末において現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から1,650百万円増加して3,047百万円となりました。主な増減要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

1,427百万円の収入（前連結会計年度 456百万円の収入）となりました。税金等調整前当期純利益を計上したことや投資資産の回収が進捗したため、収入額が前連結会計年度から増加しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済を行った一方で、2024年6月28日付で第三者割当増資を行ったことから株式の発行による収入があったため、179百万円の収入（同 828百万円の支出）となりました。

（3）当期の財政状態の概況

（資産）

資産合計は、前連結会計年度末から減少して15,419百万円（前連結会計年度末 16,796百万円）となりました。主な減少要因は、プロジェクトの売却に伴い有形固定資産が前連結会計年度末から減少して4,512百万円（同 5,977百万円）となったためです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末から減少して8,260百万円（同 10,663百万円）となりました。主な減少要因は、プロジェクトの売却に伴う借入金の減少です。借入金と社債の残高合計は、前連結会計年度末から減少して7,417百万円（同 9,833百万円）となりました。

このうち、当社単体の金融機関からの借入額は3,495百万円（同 4,314百万円）です。残額は、当社グループが運営するプロジェクトにおけるプロジェクトファイナンスと社債の残高3,921百万円（同 5,519百万円）です。メガソーラープロジェクトや障がい者グループホームプロジェクトの売却に伴い、前連結会計年度末から残高が減少しました。

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (2024年 3 月31日現在)	当連結会計年度末 (2025年 3 月31日現在)
借入金・社債残高合計	9,833	7,417
うち 当社単体借入額	4,314	3,495
うち プロジェクト投資におけるプロジェクトファイナンス・社債他	5,519	3,921

（純資産）

純資産のうち自己資本は、前連結会計年度末から増加して6,817百万円（同 5,536百万円）となりました。主な増加要因は、2024年 6 月28日に第三者割当増資により998百万円を調達したこと、及び親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことです。その結果、当連結会計年度末における自己資本比率は前連結会計年度末から11.2ポイント上昇し44.2%（同 33.0%）となりました。また、純資産全体も前連結会計年度末から増加して7,158百万円（同 6,132百万円）となりました。

(4) 営業活動の状況

(a) IPO（新規上場）の状況

当社グループによる自己勘定並びに当社グループが運営の任にある、又は運営の為に必要な情報の提供を行っているファンドから投資を行った投資先企業の新規上場の状況は以下のとおりです。

① 新規上場（IPO）の状況（自己勘定分及びファンド勘定分）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
IPO社数（国内・海外 合計）	1社	1社
初値換算投資倍率（国内・海外 平均）	1.4倍	1.4倍

（注）初値換算投資倍率＝初値換算による保有株式の時価／保有株式への投資額（IPO時簿価残高）。なお、初値換算投資倍率の計算には株式交換等による上場株式取得分は含めておりません。

② 新規上場した投資先企業の一覧

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

社数	投資先企業名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社 所在地
国内：1社 海外：－社	日本システムバンク株式会社	2023年4月14日	名古屋証券取引 所メイン	コインパーキングの運営、駐車場機器の販売・保守	福井県

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

社数	投資先企業名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社 所在地
国内：1社 海外：－社	株式会社ケイ・ウノ	2024年10月8日	名古屋証券取引 所ネクスト	ジュエリー・時計の製造販売、オーダーメイド、リフォーム、修理	愛知県

③ 営業投資有価証券のうち上場株式の含み損益（注）

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (2024年3月31日現在)	当連結会計年度末 (2025年3月31日現在)
含み損益	△0	1

（注）当社グループ及び当社グループが運営するファンドが営業投資有価証券として保有している株式のうち、証券取引所に上場している銘柄の、取得原価と連結貸借対照表計上額との差額のうち当社グループに帰属する金額を示しています。

(b) ファンドの状況

当連結会計年度末における当社グループが管理、運用又は投資情報の提供を行っているファンドの運用残高は、10ファンド、14,130百万円（前連結会計年度末8ファンド、15,497百万円）となりました。

当連結会計年度中に、清算期間中であった2ファンド（ファンド総額合計 2,885百万円）が終了しました。また、運営中の1ファンドで、ファンド総額を50百万円減額しました。一方で、4ファンド（ファンド総額合計 1,569百万円）を設立しました。

①運用残高

	前連結会計年度末 (2024年3月31日現在)			当連結会計年度末 (2025年3月31日現在)		
	ファンド数	ファンド総額 (百万円)	ファンドの 純資産額 (百万円)	ファンド数	ファンド総額 (百万円)	ファンドの 純資産額 (百万円)
運用期間中	6	12,612	3,928	10	14,130	7,320
満期延長中	-	-	-	-	-	-
清算期間中	2	2,885	881	-	-	-
合計 (うち当社グループ出資額)	8	15,497 (2,428)	4,809	10	14,130 (1,707)	7,320

②当連結会計年度中の新設ファンド（当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日））

ファンド名	設立時期	ファンド満期	当連結会計年度末 のファンド総額 (百万円)	特徴
投資事業有限責任組合 JAICパートナーズファン ド	2024年6月	2033年12月	179	当社と共同で事業シナジー創出に取り 組む国内の上場企業及び未上場企業を 投資対象とするファンド
投資事業有限責任組合 JAICスペシャルティファン ド	2025年1月	2027年12月	160	日本国内のお土産産業界、小売業界、 観光業界において、事業成長と地方創 生の好循環に取り組む上場企業等を投 資対象とするファンド
投資事業有限責任組合 JAICサプライチェーンフ ァンド	2025年1月	2027年12月	830	製造業におけるサプライチェーン関連 の上場企業を投資対象とするファンド
投資事業有限責任組合 JAIC-Web3ファンド	2025年2月	2027年12月	400	Web3（NFT 等）関連の国内上場企業を 投資対象とするファンド

- (注) 1 外貨建によるファンドは、各連結会計年度末日現在の為替レートを乗じて計算した金額を記載しております。従って、運用資産の増減額には為替による影響額も含まれております。
- 2 ファンド総額につきましては、コミットメントベース（契約で定められた出資約束金額ベース）の金額を記載しております。

(5) 今後の見通し

当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の合理性は低いものの、参考情報として開示しております。

2026年3月期の従来連結基準による見込値の詳細については、21ページ「5. 従来連結基準による連結財務諸表等、(1) 従来連結基準によるサマリー情報、2. 2026年3月期の従来連結基準業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)」をご覧ください。なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

利益配当については、将来の収益源となる営業投資活動を積極的に行うべく内部留保の充実に努め、財務基盤の強化を図りながら、株主各位への安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としています。よって、配当の実現には、利益と資金の両面において継続的かつ十分に確保できる状態が必要となります。

当社は、2025年3月にその他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替えて欠損填補に充当し繰越損失を一掃しました。そのため、利益の観点からは、今後期間利益が継続的に計上できた場合には利益配当の検討が可能となります。

一方、資金面では今後も制約が残ります。当社は、現在返済中の当社単体の借入金について、金融機関の同意を得ながら毎年返済のリスケジュールを行っています。よって、金融機関への借入金返済を優先する必要があるため、現在リスケジュールの状態にある借入金のリファイナンスを実現した後の将来において、初めて利益配当の検討が可能となります。当社としては早期のリファイナンス実現に向けて鋭意努力しておりますが、2023年3月期及び2024年3月期に2期連続で赤字を計上したことから、2025年3月期に黒字回復したものの未だ再建途上にあり、今すぐにリファイナンスを実現できる状況ではありません。まずは、業績の立て直しを行ったうえで、リファイナンスに向けて引き続き取り組んでいく方針です。

その結果、2025年3月期は、誠に遺憾ながら無配とさせていただく所存です。また、2026年3月期の配当につきましても、従来連結基準による見込値では親会社株主に帰属する当期純利益は黒字を見込んでいるものの、リスケジュール期間中であるため無配を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,544	4,302
営業投資有価証券	7,067	5,983
投資損失引当金	△1,136	△766
営業貸付金	218	6
その他	358	357
貸倒引当金	△103	△0
流動資産合計	8,948	9,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,711	1,459
減価償却累計額	△141	△70
建物及び構築物（純額）	1,570	1,388
機械及び装置	3,807	3,356
減価償却累計額	△720	△909
機械及び装置（純額）	3,086	2,446
車両運搬具及び工具器具備品	240	224
減価償却累計額	△76	△73
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	164	151
土地	369	320
建設仮勘定	786	205
有形固定資産合計	5,977	4,512
無形固定資産		
発電設備開発権利金	1,195	633
その他	132	84
無形固定資産合計	1,328	717
投資その他の資産		
投資有価証券	75	117
破産更生債権等	103	103
その他	466	189
貸倒引当金	△103	△103
投資その他の資産合計	542	306
固定資産合計	7,847	5,536
資産合計	16,796	15,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	901	888
1年内償還予定の社債	8	8
未払費用	158	67
未払法人税等	55	211
賞与引当金	45	39
その他	160	138
流動負債合計	1,330	1,353
固定負債		
社債	162	153
長期借入金	8,761	6,367
繰延税金負債	13	7
退職給付に係る負債	127	137
資産除去債務	254	241
その他	13	—
固定負債合計	9,333	6,907
負債合計	10,663	8,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	100
資本剰余金	3,631	6,414
利益剰余金	△3,576	265
自己株式	△353	△152
株主資本合計	5,126	6,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	73
繰延ヘッジ損益	△13	—
為替換算調整勘定	351	115
その他の包括利益累計額合計	409	189
新株予約権	36	—
非支配株主持分	560	341
純資産合計	6,132	7,158
負債純資産合計	16,796	15,419

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益	2,444	3,092
営業原価	2,279	1,886
営業総利益	165	1,206
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	257	255
租税公課	187	77
組合持分経費	195	172
その他	675	595
販売費及び一般管理費合計	1,316	1,100
営業利益又は営業損失(△)	△1,150	105
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	—	1
為替差益	13	228
設備賃貸料	4	4
雑収入	3	4
営業外収益合計	26	242
営業外費用		
支払利息	176	192
新株発行費	—	13
雑損失	1	0
営業外費用合計	178	206
経常利益又は経常損失(△)	△1,302	141
特別利益		
補助金収入	34	30
固定資産売却益	—	649
特別利益合計	34	680
特別損失		
減損損失	—	52
固定資産圧縮損	34	30
関係会社清算損	2	31
その他	0	3
特別損失合計	36	118
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,305	703
法人税、住民税及び事業税	5	213
法人税等合計	5	213
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,310	489
非支配株主に帰属する当期純利益	389	89
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,700	400

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,310	489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,162	△6
繰延ヘッジ損益	△13	13
為替換算調整勘定	56	△198
持分法適用会社に対する持分相当額	14	△32
その他の包括利益合計	△1,104	△224
包括利益	△2,415	264
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,035	180
非支配株主に係る包括利益	△379	84

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,426	3,631	△1,867	△353	6,836
当期変動額					
新株の発行					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△1,700		△1,700
自己株式の処分					
連結範囲の変動			△9		△9
持分法の適用範囲の変動					
減資					
欠損填補					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△1,709	—	△1,709
当期末残高	5,426	3,631	△3,576	△353	5,126

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	464	—	280	744	33	1,487	9,101
当期変動額							
新株の発行							
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)							△1,700
自己株式の処分							
連結範囲の変動							△9
持分法の適用範囲の変動							
減資							
欠損填補							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△393	△13	71	△335	2	△926	△1,259
当期変動額合計	△393	△13	71	△335	2	△926	△2,968
当期末残高	71	△13	351	409	36	560	6,132

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,426	3,631	△3,576	△353	5,126
当期変動額					
新株の発行	499	499			998
親会社株主に帰属する当期純利益			400		400
自己株式の処分		△163		201	37
連結範囲の変動			6		6
持分法の適用範囲の変動			58		58
減資	△5,825	5,825			
欠損填補		△3,377	3,377		
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	△5,326	2,783	3,842	201	1,501
当期末残高	100	6,414	265	△152	6,628

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	71	△13	351	409	36	560	6,132
当期変動額							
新株の発行							998
親会社株主に帰属する当期純利益							400
自己株式の処分							37
連結範囲の変動							6
持分法の適用範囲の変動							58
減資							
欠損填補							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2	13	△236	△220	△36	△218	△475
当期変動額合計	2	13	△236	△220	△36	△218	1,025
当期末残高	73	—	115	189	—	341	7,158

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,305	703
減価償却費	46	46
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△4	26
貸倒引当金の増減額(△は減少)	60	△99
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35	△6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31	10
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	72	61
関係会社清算損益(△は益)	—	31
営業投資有価証券評価損	26	0
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	684	△202
営業貸付金の増減額(△は増加)	△215	262
破産更生債権等の増減額(△は増加)	0	—
投資事業組合への出資による支出	△1,470	△615
投資事業組合からの分配金	2,853	2,053
投資事業組合等の非支配株主持分の増減額(△は減少)	△265	△297
その他	△138	△471
小計	276	1,499
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△75	△63
法人税等の支払額	△21	△46
法人税等の還付額	274	34
営業活動によるキャッシュ・フロー	456	1,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他	△2	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2	24
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△828	△818
株式の発行による収入	—	998
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△828	179
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△365	1,650
現金及び現金同等物の期首残高	1,762	1,396
現金及び現金同等物の期末残高	1,396	3,047

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)及び当連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

当社グループは、投資事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月28日付で、ガバナンス・パートナーズASIA投資事業有限責任組合から第三者割当増資の払込みを受けました。そのため、資本金が499百万円、資本剰余金が499百万円増加しました。また、2024年6月28日に新株予約権の行使による自己株式の処分に伴い、資本剰余金が163百万円、自己株式が201百万円減少しております。

また、2025年2月28日開催の臨時株主総会において、欠損填補を目的とする無償減資及び剰余金の処分について決議し、当該決議について、2025年3月3日に効力が発生しております。減資により、資本金が5,825百万円減少、資本剰余金が5,825百万円増加しております。剰余金の処分による欠損填補により、資本剰余金が3,377百万円減少し、利益剰余金が3,377百万円増加しております。

この結果、当連結会計年度末において、資本金が100百万円、資本剰余金が6,414百万円、利益剰余金が265百万円、自己株式が152百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	312.71円	307.00円
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△96.03円	18.94円

(注) 1. 前会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△1,700	400
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△1,700	400
期中平均株式数 (千株)	17,703	21,120

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,356	3,088
営業投資有価証券	8,423	6,982
投資損失引当金	△927	△710
営業貸付金	931	668
未収入金	50	179
その他	26	39
貸倒引当金	△111	△13
流動資産合計	9,749	10,235
固定資産		
有形固定資産		
建物	28	26
工具、器具及び備品	5	3
土地	0	0
有形固定資産合計	34	30
無形固定資産		
その他	10	8
無形固定資産合計	10	8
投資その他の資産		
投資有価証券	41	35
関係会社株式	293	118
その他	46	33
投資その他の資産合計	381	187
固定資産合計	427	227
資産合計	10,176	10,463

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	318	323
未払費用	41	31
未払法人税等	54	1
賞与引当金	35	29
その他	14	30
流動負債合計	463	417
固定負債		
長期借入金	3,996	3,172
退職給付引当金	127	137
繰延税金負債	13	7
固定負債合計	4,137	3,316
負債合計	4,601	3,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	100
資本剰余金		
資本準備金	1,426	—
その他資本剰余金	2,081	6,291
資本剰余金合計	3,507	6,291
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,377	416
利益剰余金合計	△3,377	416
自己株式	△353	△152
株主資本合計	5,202	6,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	349	73
繰延ヘッジ損益	△13	—
評価・換算差額等合計	336	73
新株予約権	36	—
純資産合計	5,575	6,728
負債純資産合計	10,176	10,463

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益	780	1,678
営業原価	1,285	988
営業総利益又は営業総損失 (△)	△505	690
販売費及び一般管理費	873	659
営業利益又は営業損失 (△)	△1,379	30
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	51	311
為替差益	13	252
設備賃貸料	22	22
雑収入	2	2
営業外収益合計	92	589
営業外費用		
支払利息	72	61
新株発行費	—	13
雑損失	—	0
営業外費用合計	72	75
経常利益又は経常損失 (△)	△1,359	544
特別損失		
関係会社株式評価損	18	79
関係会社株式売却損	—	13
関係会社清算損	—	33
その他	0	0
特別損失合計	18	126
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△1,377	417
法人税、住民税及び事業税	3	1
法人税等合計	3	1
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,381	416

5. 従来連結基準による連結財務諸表等

(1) 従来連結基準によるサマリー情報

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

当社グループでは、2007年3月期より、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 2006年9月8日 実務対応報告第20号)を適用し、当社グループで運営している投資事業組合等の一部を連結の範囲に加えて連結財務諸表等を作成しております。

しかしながら、投資家及び株主の皆さまに、当社グループの経営成績及び財務状況を正しくご認識いただくためには、従来からの会計基準による財務諸表等の開示も必要と考えております。

以上のことから、今後も参考情報として、従来の会計基準による連結財務諸表等を継続的に開示して参ります。

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の従来連結基準業績(2024年4月1日 ～ 2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
2025年3月期	2,150(122.9)	273(－)	438(－)	399(－)
2024年3月期	964(△68.0)	△1,522(－)	△1,569(－)	△1,574(－)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営 業 収 益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	18 93	－	6.4	4.1	12.7
2024年3月期	△88 97	－	△24.0	△13.2	△157.8

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,693	6,907	64.6	311 08
2024年3月期	10,438	5,670	54.0	318 21

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,907百万円 2024年3月期 5,633百万円

2. 2026年3月期の従来連結基準業績予想(2025年4月1日 ～ 2026年3月31日)

業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。

しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の合理性は低いものの、参考情報として開示しております。

(参考情報) 従来連結基準による見込値

(%表示は、通期は対前期、半期は対前年同期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	2,450	13.9	500	82.6	460	5.0	450	12.6	20.26

2026年3月期の従来連結基準による見込値における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年3月31日現在の発行済み株式数（自己株式を除く）を使用しております。

なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

また、「従来連結基準による見込値」の前提となる条件及びご利用にあたっての注意事項等については、23ページ「5. 従来連結基準による連結財務諸表等（4）従来連結基準による今後の見通し」をご覧ください。

(2) 従来連結基準による経営成績の概況

営業収益・営業原価内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
営業収益合計	964	2,150
うち 管理運営報酬等	149	160
うち 営業投資有価証券売却高	654	1,050
うち 組合持分利益・インカムゲイン等	74	849
うち その他営業収益	85	89

営業原価合計	1,392	990
うち 営業投資有価証券売却原価	451	719
うち 営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額合計	645	127
うち 組合持分損失等	279	124
うち その他営業原価	16	18

営業総利益	△427	1,160
-------	------	-------

(3) 従来連結基準による財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年 3 月31日現在)	当連結会計年度末 (2025年 3 月31日現在)
資産合計	10,438	10,693
負債合計	4,767	3,785
うち 借入金	4,314	3,495
純資産合計	5,670	6,907
うち 自己資本	5,633	6,907

(4) 従来連結基準による今後の見通し

当社は、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の合理性は低いものの、参考情報として開示しております。なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。また、「従来連結基準による見込値」の前提条件は、下記のとおりであります。

①営業収益の状況

連結営業収益は2,450百万円を見込んでいます。2025年3月期の実績に比べて13.9%増加する見込みです。

プライベートエクイティ投資では、国内で複数の未上場株式の売却を見込んでいます。2025年3月期に比べて、売却金額や売却益の多額な銘柄の売却を見込んでいるため、金額も増加する見込みです。一方プロジェクト投資では、ディストリビューションセンタープロジェクト、複数の障がい者グループホームプロジェクト、その他プロジェクトの売却を見込んでいます。2025年3月期に比べて、売却件数の減少に伴い金額も減少する見込みです。

②営業利益の状況

営業原価は1,050百万円を見込んでいます。2025年3月期の実績に比べて6.0%増加する見込みです。営業収益の増加に伴い株式の売却原価が増加する見込みです。一方で、組合持分損失等は運営中のプロジェクトの収益改善に伴い減少する見込みです。

販売費及び一般管理費は、業績を伸長するために人員の増加を予定していることなどから、2025年3月期から1.5%増加して900百万円となる見込みです。

これらの結果、連結営業利益は500百万円を見込んでいます。

③経常利益の状況

支払利息等の営業外費用が発生するため、連結経常利益は460百万円を見込んでいます。

④親会社株主に帰属する当期純利益の状況

特別損益や税金費用の発生により、親会社株主に帰属する当期純利益は450百万円を見込んでいます。

(5) 従来連結基準による連結財務諸表等

①連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,750	3,292
営業投資有価証券	8,612	6,986
投資損失引当金	△ 1,087	△ 710
営業貸付金	931	668
その他	91	225
貸倒引当金	△ 112	△ 13
流動資産合計	10,187	10,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38	38
減価償却累計額	△ 9	△ 11
建物及び構築物 (純額)	28	26
車両運搬具及び工具器具備品	59	39
減価償却累計額	△ 52	△ 34
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	7	4
土地	0	0
有形固定資産合計	35	31
無形固定資産		
その他	110	69
無形固定資産合計	110	69
投資その他の資産		
投資有価証券	75	117
その他	28	26
投資その他の資産合計	104	143
固定資産合計	250	244
資産合計	10,438	10,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	318	323
未払費用	46	33
未払法人税等	54	1
賞与引当金	45	39
その他	164	70
流動負債合計	630	469
固定負債		
長期借入金	3,996	3,172
繰延税金負債	13	7
退職給付に係る負債	127	137
固定負債合計	4,137	3,316
負債合計	4,767	3,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	100
資本剰余金	3,505	6,289
利益剰余金	△ 3,354	481
自己株式	△ 353	△ 152
株主資本合計	5,224	6,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	321	73
繰延ヘッジ損益	△ 13	—
為替換算調整勘定	101	115
その他の包括利益累計額合計	409	189
新株予約権	36	—
非支配株主持分	0	—
純資産合計	5,670	6,907
負債純資産合計	10,438	10,693

②連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益	964	2,150
営業原価	1,392	990
営業総利益又は営業総損失 (△)	△ 427	1,160
販売費及び一般管理費		
役員報酬	131	80
給与及び手当	257	255
租税公課	138	23
その他	567	526
販売費及び一般管理費合計	1,094	886
営業利益又は営業損失 (△)	△ 1,522	273
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	—	1
為替差益	13	228
設備賃貸料	4	4
雑収入	3	2
営業外収益合計	26	240
営業外費用		
支払利息	72	61
新株発行費	—	13
雑損失	1	0
営業外費用合計	73	75
経常利益又は経常損失 (△)	△ 1,569	438
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
関係会社清算損	—	31
その他	—	3
特別損失合計	0	35
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△ 1,570	402
法人税、住民税及び事業税	4	2
法人税等合計	4	2
当期純利益又は当期純損失 (△)	△ 1,575	399
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 0	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 1,574	399